

公益社団法人日本臨床細胞学会 理事長 佐藤之俊

(北里大学医学部呼吸器外科学)

この度、2019年-2020年の公益社団法人日本臨床細胞学会理事長を拝命いたしました佐藤之俊（さとうゆきとし）です。就任に際し、皆さまに一言ご挨拶申し上げます。

私は、1986年に本学会に入会し細胞診の道に入りました。そして、1991年から細胞診指導医（現専門医）として、診療と研究に励んでまいりました。この学会にお世話になってから早30年以上の年月が経過しましたが、この間多くの先輩、同輩そして後輩の皆様のお世話になり、各種委員会活動を含めて、広く細胞診や学会運営を学んできました。これからは、私が培ってきたものを基礎に本学会の発展のために尽力する所存であります。

前理事長の青木大輔先生が公益法人化した本学会の礎をゆるぎない形として築かれました。後任として理事長を拝命した私に課された使命は、本学会を引き続き躍進させるために、明確な将来像を示し、それを実現していくことだと考えます。そのために、まずは次のことを目指す所存であります。

1. 医療の現場を支えます
2. 積極的な研究活動の支援を行います
3. 細胞診に関する情報を発信します

日本臨床細胞学会が細胞診を通じて人々の健康維持に貢献し、医学・科学を迫及する集団として期待され、発展し続けていくために、一步そして一步と、皆様と共に進みたいと考えます。本学会会員そして関連する皆様の益々のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。